2023年3月19日 聖日礼拝

■聖歌196「おどろくばかりのし

- ①おどろくばかりの 恵みなりき この身のけがれを 知れるわれに
- ②恵みはわが身の 恐れを消し まかする心を おこさせたり
- ③危険をも わなをも 避けえたるは 恵みのみわざと ゆうほかなし
- ④御国に着く朝 いよよ高く 恵みの御神(みかみ)を たたえまつらん

■「神の国と神の義を」

神の国と神の義を まず求めなさい そうすればみな与えられる ハレル ハレルヤ ■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの自用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを こころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

■交読 詩篇73篇21~28節

- 21 私の心が苦みに満ち 私の内なる思いが突き刺されたとき
- 22 私は愚かで考えもなく あなたの前で獣 (けもの) のようでした。
- 23 しかし 私は絶えずあなたとともにいました。 あなたは私の右の手を しっかりとつかんでくださいました。
- 24 あなたは 私を諭(さと)して導き後(のち)には栄光のうちに受け入れてくださいます。
- 25 あなたのほかに天では 私にだれがいるでしょう。地では 私はだれをも望みません。
- 26 この身も心も尽き果てるでしょう。 しかし 神は私の心の岩 とこしえに 私が受ける割り当ての地。
- 27 見よ あなたから遠く離れている者は滅びます。 あなたに背き 不実を行う者を あなたはみな滅ぼされます。
- 28 しかし 私にとって 神のみそばにいることが 幸せです。私は 神である主を私の避け所とし あなたのすべてのみわざを語り告げます。

■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

■聖書朗読 創世記30章9~13節

- 9 レアは自分が子を産まなくなったのを見て、彼女の女奴隷ジルパをヤ コブに妻として与えた。
- 10 レアの女奴隷ジルパはヤコブに男の子を産んだ。
- 11 レアは「幸運が来た」と言って、その子をガドと名づけた。
- 12 レアの女奴隷ジルパはヤコブに二番目の男の子を産んだ。
- 13 レアは、「なんと幸せなことでしょう。女たちは私を幸せ者と言うでしょう」と言って、その子をアシェルと名づけた。

■聖歌516「主にすがるわれに(歌いつつあゆまん)」

- ①主にすがる われに 悩みは なし 十字架のみもとに 荷をおろせば
- ※歌いつつ あゆまん ハレルヤ ハレルヤ 歌いつつ あゆまん この世の旅路を
- ②恐れは変わりて 祈りとなり なげきは変わりて 歌となりぬ
- ③主は いと優しく われと語り とぼしき時には 満たしたもう
- ④主の み約束に 変わりはなし みもとにゆくまで 支えたまわん

■頌栄 聖歌376「父 御子 御霊の」

父・御子・みたまの おおみかみに とこしえかわらず 御菜えあれ 御菜えあれ アーメン